

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
糸魚川駅北地区

令和4年6月

新潟県糸魚川市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	まちなか歩行者数	人/日	240	481	122	確定 ●	×	あり	-	-	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅北広場キターレの開設や案内看板の設置等により新たな人の動きが見られるようになったが、新型コロナウイルス感染流行に伴う外出自粛と令和元年夏以降の道路工事が歩行者数に影響を与えたものと考えられる。
指標2	観光交流センター(広域観光交流拠点)来館者数	千人/年	280	332	285	確定 ●	△	あり	247	R4年5月	△	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	施設機能の拡充により、令和3年度の実績値は平成29年度同等までに回復しているが、新型コロナウイルスの感染流行に伴う外出自粛の影響により目標を満たすに至っていない。
指標3	街づくり団体による地域活性化活動への参加者数	人/年	270	560	622	確定 ●	○	あり	634	R4年5月	○	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	大火をきっかけとした自治活動の活性化とともに、まちづくりシンポジウムの開催や駅北まちづくり戦略の策定を通じてまちづくり活動に対する機運が高まり、活動への参加者が増加している。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	駅北広場キターレ来館者数	人/年	0	/	14,810	確定 ●	/	/	14,588	R4年5月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅北広場キターレを活動の場として市民等の新たな活動が生まれ、あわせてそのイベント等への参加者も増加している。
その他の数値指標2	トワイライトエクスプレス入込人数	人/年	0	/	14,900	確定 ●	/	/	15,059	R4年5月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	トワイライトエクスプレス再現車両の展示により、市内外からの誘客が図られている。
その他の数値指標3	創業件数	件/5年	3	/	12	確定 ●	/	/	12	R4年4月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地区内の創業件数の増加は、駅北地区のまちの活性化の状況を表すと考えられる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	まち歩き促進	<ul style="list-style-type: none"> 糸魚川まち歩きマップの更新 小中学生の防災学習や総合学習の場として学校へ周知 雁木の歩行空間(床)整備 	<ul style="list-style-type: none"> 駅北エリア情報を追加更新し、情報発信を促進 小学校の防災学習としてR4.6現在2校実施 雁木床の一連整備により、統一感と歩きやすさを確保できた 	<ul style="list-style-type: none"> まち歩きマップ、まちなかガイドと連携した駅北エリアの魅力、情報の更なる発信 小中学生の防災学習や総合学習の場としての活用推進(糸魚川地域以外の小中学校への波及)
	交流拠点施設の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> 駅北広場キターレにおいては、新たなイベントを企画、実施 ジオステーションジオパルにおいては、参加型イベントを開催(5/22:フチパルトレイン) 	<ul style="list-style-type: none"> 駅北広場キターレにおいては、糸魚川ならではの地域資源を使った遊びや新たなプログラムを通じて、施設を訪れる新たなきっかけづくりができた 多くの鉄道好きが市内外から集まり(1751人)、リピーターにつながっている 	<ul style="list-style-type: none"> 駅北広場キターレについては、若者や地区住民等を中心とした現状利用者に加え、広く市民に利用される施設となるような情報発信強化と運営 ジオパルについては、展示内容の更新やイベントの実施による魅力強化
	市民主体のまちづくり活動の持続	<ul style="list-style-type: none"> 駅北デザインミーティング開催(5/24:駅北まちづくり戦略進捗管理等) 	<ul style="list-style-type: none"> 駅北まちづくり戦略の推進に向けたR4年度の取組方法について確認 	<ul style="list-style-type: none"> 駅北まちづくり戦略の進捗管理(新規活動の追加)により、実践活動の展開を広げる必要がある 引き続き駅北広場キターレを場とする活動を支援し、まちづくりを担う人材の発掘(育成)を推進する
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	まちの活気や人の流れを促進	<ul style="list-style-type: none"> 新しい活動や事業を始めたい実践者のプレゼン大会開催(6/26) ジオステーションジオパル(フチパルトレイン)と、いといがわマルシェ同時開催(5/22) 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい活動の発表の場となったことにより、活動の周知促進とともに活動への応募者を増やすことができた イベント同時開催により駅北エリアへの集客につながった(第12回いといがわマルシェ来場者:1800人) 	<ul style="list-style-type: none"> プレゼン大会を経て年度末を目途とした事業実施にむけて、実践に向けた相談等のサポート 関係団体等の情報共有により、駅北エリア内イベント等の連携促進
	多世代が交流する環境の形成	<ul style="list-style-type: none"> (仮)駅北子育て支援施設整備基本計画策定に向けた業務(市民・関係団体等との意見交換、民間事業者参入の可能性調査実施等) 	<ul style="list-style-type: none"> 施設機能や規模などの行政案を取りまとめた 	<ul style="list-style-type: none"> (仮)駅北子育て支援施設の整備に向けて今後も住民等との対話の場を設け、施設整備後のスムーズな運営につなげる

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項